

プログラム

第1日目 11月23日(土)

●9:00~9:10 大視聴覚室

開会の辞 大会長：大場 薫（宮城県介護研修センター 日本シーティング・コンサルタント協会理事）

●9:10~9:50 大視聴覚室

セッション1：「調査研究・駆動」

座長：浅見 正人（日本保健医療大学）

- A-1 演者：中野 翔太（原田病院リハビリテーション科）
「下肢駆動において杖を使用したことで前ズレと連合反応が軽減した症例」
- A-2 演者：大田原 遥（苑田会リハビリテーション病院）
「脳卒中片麻痺患者に対する座面角度調整が車いす駆動スキルに与える影響～スラロームテスト・三次元動作解析装置を用いた比較検討～」
- A-3 演者：佐藤 千晃（鳥根大学医学部附属病院リハビリテーション部）
「座位姿勢における骨盤アライメントに影響を与える因子の検討～おむつの装着方法での変化～」

●9:10~10:00 講義室3

スキルアップセミナー：「リハが活躍！車椅子上での褥瘡対策」

演者：廣島 拓也（医療法人社団苑田会 花はたりリハビリテーション病院）

●10:00~11:30 大視聴覚室

特別講演：「シーティングに関する補装具費支給制度の課題と今後の方向性」

司会：大場 薫（宮城県介護研修センター） 講師：樫本 修（宮城県リハビリテーション支援センター）

●14:00~15:00 大視聴覚室

セッション2：「離床・マネジメント」

座長：土中 伸樹（医療法人養和会養和病院）

- A-4 演者：西野 知弘（介護老人保健施設 桜の郷 敬愛の杜 リハビリテーション部）
「新規車いす導入に向けた取り組み」
- A-5 演者：小野 紘平（佐久総合病院佐久医療センター理学療法科）
「急性期からシーティングを実施したことで離床機会の拡大を図れた重症脳卒中患者の一例」
- A-6 演者：藤崎 郁代（沖永良部徳洲会病院リハビリテーション科）
「デイケア利用時のシーティング対応が離床時間の延長につながったと考えられる1症例」
- A-7 演者：斎藤 梨菜（東京ふれあい医療生協梶原診療所）
「シーティングにおける環境・個人因子を含むマネジメントの重要性」

●14:00~15:00 講義室3

企業セミナー1：「摂食・咀嚼・嚥下につながる車いすシーティング事例紹介」

講師：澤田 篤（株式会社フロンティア）

●15:00~15:40 ラウンジ

ポスター

- P-1 演者：天野 智文（訪問看護ステーションみのり）
「誤嚥予防のシーティング～在宅生活継続のために～」
- P-2 演者：天野 智文（訪問看護ステーションみのり）
「シーティングを目的とした低頻度の訪問リハビリテーションを施行した一症例」
- P-3 演者：深井 祥（戸田中央リハビリテーション病院リハビリテーション科）
「更衣動作自立に向けて車椅子自走への介入を行った症例」

- P-4 演者：板垣 昌史（定山溪病院リハビリテーション部）
「何故シーティング相談は使われなくなったか～アンケート調査から見えること」
- P-5 演者：横山 恵太（社会医療法人社団森山医会 森山脳神経センター病院 リハビリテーション科）
「当院での活動報告～車椅子座位を見よう～」
- P-6 演者：中司 勇士（竹の塚脳神経リハビリテーション病院リハビリテーション部）
「脳血管障害患者におけるシーティング後の FIM 変化量—Hoffer 分類の Group3 症例におけるモジュラー型車椅子とティルト・リクライニング型車椅子の比較—」

●15:40～16:40 **大視聴覚室**

教育講演：「車椅子シーティングに関連する ISO 規格の開発—用語と計測ルール、座位保持用具の性能・安全性の評価、車椅子自動車移送安全について」

座長：白銀 暁（国立障害者リハビリテーションセンター研究所・福祉機器開発部）

演者：半田 隆志（埼玉県産業技術総合センター）、亀ヶ谷 忠彦（東北福祉大学健康科学部）

●15:40～16:40 **講義室 3**

企業セミナー 2：「ネクストコア・マイチルト 3D シリーズのサイズバリエーション～車椅子選びはサイズ選び、身長で選ぶ車椅子～」

講師：青木 匡志（株式会社松永製作所）

第 2 日目 11月24日(日)

●9:00～10:30 **大視聴覚室**

セッション 3：「困難事例」

座長：清宮 清美（埼玉県総合リハビリテーションセンター）、宮寺 亮輔（群馬医療福祉大学）

- A-8 演者：廣戸 優尊（株式会社テクノクラフト高知）
「呼吸状態や安楽姿勢に焦点を当てた座位保持椅子（車載用）の検討」
- A-9 演者：栗本 尚樹（奈良県総合リハビリテーションセンター）
「ラーセン症候群により四肢不全まひを呈した症例に対する電動車いす移動再獲得に向けての介入」
- A-10 演者：成谷 穂乃佳（花はたりリハビリテーション病院リハビリテーション科）
「感情と情緒の障害により筋緊張が亢進しシーティングに難渋した一症例」

●10:40～12:10 **大視聴覚室**

シンポジウム 1：パネルディスカッション「シーティングに係る補装具費支給制度とその活用支援」

座長：森田 智之（神奈川リハビリテーション病院）

演者：山崎 伸也（国立障害者リハビリテーションセンター研究所・支援機器イノベーション情報・支援室）

「補装具費支給制度における完成用品の整備と情報支援」

演者：白銀 暁（国立障害者リハビリテーションセンター研究所・福祉機器開発部）

「補装具費支給制度におけるシーティング関連機器の安全性」

演者：我澤 賢之（国立障害者リハビリテーションセンター研究所・障害福祉研究部）

「補装具の価格のはなし—制度での価格とその研究について—」

●13:40～15:10 **大視聴覚室**

シンポジウム 2：パネルディスカッション「制度を活用したシーティングの実際」

座長：大場 薫（宮城県介護研修センター）

パネリスト 1：太田 智之（健和会補助器具センター）

「地域における車椅子・シーティングに係る公的支援制度の活用」

パネリスト 2：森谷 陽一（ひのでホームリハビリ部リハビリ課）

「特養におけるシーティング：施設に勤務する作業療法士の立場から」

パネリスト 3：川畑 善智（有限会社パムック）

「シーティングに係わる公的支援制度の活用例：供給事業者の立場から」